

「学振特別研究員になるために ～知っておくべき10のTips～」

「日本学術振興会 特別研究員」制度（略して学振）をご存知でしょうか？博士課程の間、月額20万円の自由に使用できるお金と、研究に使える研究費（年間100万円前後）を貰える制度です。今後のキャリアパスを考える上でも、学振獲得は重要な成果として広く認められますので、是非説明会に参加してノウハウを学んでください。

日時： 平成27年4月16日（木） 15:00～16:30

場所： すすかけ台キャンパス J3棟4階 405号室
(大岡山キャンパス 本館地階 B04号室へ遠隔配信)

内容：

- 1) 「情報生命プロポーザルコンクール」の説明
山村 雅幸 先生 (総合理工学研究科 教授)
- 2) 講演「学振特別研究員になるために」
大上 雅史 先生 (情報理工学研究科 助教)

講師紹介

大上 雅史 (おおうえまさひと) 氏

(大学院情報理工学研究科 計算工学専攻 助教)

2014年3月 東京工業大学 大学院情報理工学研究科 計算工学専攻にて博士号を取得。在学中は課程参加学生として情報生命博士教育院に参加。同年4月から2015年3月まで日本学術振興会 特別研究員 PDとして研究に従事し、2015年4月より現職。

博士課程在学中に日本学術振興会 特別研究員 DC1への採用、同PDへの採用内定、日本学術振興会 育志賞の受賞経験などをもち、2015年度科研費（若手研究(B)）も獲得。そのノウハウを学内事務主催の説明会や、生物物理若手の会、生化学若い研究者の会のセミナーなどで、学生や若手研究者に伝えている。



※参加希望者はメールにて申込み 締切:4月14日(火)

情報生命博士教育院 事務室 office@acsls.titech.ac.jp 宛